

拠点名称：プロセスデザインに基づくバイオものづくり開発支援拠点

大阪大学：大政健史、本田孝祐
(honda.kohsuke.icb@osaka-u.ac.jp)

目的 誰の何を解決する技術か

- ・ プロセスのデザインからバックキャストした探索と育種*から、培養までをシームレスにサポート
- * 培養槽スケールでのものづくりを前提とした探索・育種

【想定される顧客】

- ・ 新規参入を含むアーリーフェーズの企業
- ・ 探索・育種からスケールアップの手前まで

〇〇を作りたいが、原料は何がよい？
どんな微生物/酵素が良いの？
CO₂から何か作りたいけど...



- ・ 専門技術特化型バイオファウンダリー（大阪工大ほか）
◎ ボトルネック課題（探索/育種/培養/分離精製など）が明確な研究開発

- ・ 大阪大学バイオものづくり開発支援拠点
◎ ボトルネック課題の顕在化から取り組みたい研究開発

受け入れ実績の一部：

- ・ カルチャーコレクションからの候補菌株の選抜と各株の培養特性評価
- ・ 培養データに基づく課題の洗い出しと育種による解決策提案・実施
- ・ 卓上スケールでの培養最適化→培養特化型拠点への導出

拠点に内包される技術・仕組み・機能等

- ・ 探索・育種から培養に至る広範な知見とファシリティ
- 培養装置&培養最適化・試作支援群（本PJで整備）



- 探索・育種関連装置（応相談・他PJで整備）



将来展望・マイルストン

- ・ 他拠点との連携（課題洗い出し後の引継ぎ強化）
- ・ 共同研究を基盤とした受け入れ強化と自走化

活用方法 担当者までメールでご連絡ください
honda.kohsuke.icb@osaka-u.ac.jp （担当：本田孝祐）

ホームページもご参照ください
<https://bioproduction.jp/>

